第５次レッドデータブック：
絶滅のおそれのある日本の野生生物

The 5th Red Databook, Threatened wildlife of Japan

イヌトウキ

Angelica shikokiana

日本植物分類学会

絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会　維管束植物分科会

環境省 編

令和７（2025）年３月

この文献はクリエイティブ・コモンズ 表示-非営利-改変禁止 4.0 国際ライセンスの下に提供されています。

https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/deed.ja

種毎の解説を引用する場合には以下のように記述してください。

引用表示：日本植物分類学会. 2025. イヌトウキ. 環境省（編） 第５次レッドデータブック：絶滅のおそれのある日本の野生生物.

Citation: Japanese Society for Plant Systematics. 2025. *Angelica shikokiana*Ministry of the Environment, Japan (ed.), *The 5th Red Databook: Threatened wildlife of Japan*.

被子植物門 Angiospermae　セリ科 Apiaceae/Umbelliferae　　日本固有

イヌトウキ

Angelica shikokiana

カテゴリー判定結果　絶滅危惧Ⅱ類（VU）　基準 E

100 年間の絶滅確率が 10%以上。

評価分科会：　維管束植物分科会

基礎情報

【形態】

高さ 40‐80 cm。葉は 1‐3 回 3 出羽状複葉で、小葉は長卵形で先が尾状に伸びることが多く、低鋸歯縁、無毛、表面に光沢がなく、裏面は白色を帯びる。花序は径 6‐15 cm。萼歯片はない。花弁は白色。果実は長卵形で基部は心形。

【生活史】

多年草。

【生育環境】

山地の斜面や川原の岩石地に生育する。

【分布域】

本州（紀伊半島）、四国、九州に分布。

現在の生育状況

【生育地の現況】

2018 年調査では 15 メッシュで計数百個体の現存が推定された。基準 E により VU とした。

現地調査の集計結果　2018 年調査

【「現存する株数」別のメッシュ数】

＜10	＜50	＜100	＜1000	＜10000	＞10000	合計	絶滅	その他
5	7	3	0	0	0	15	0	0

【存続を脅かす要因上位3項目の件数】

1番目	2番目	3番目
要因 道路工事	自然遷移	その他
件数 3	3	2

特記事項

特になし

旧レッドリストカテゴリーと掲載名

第４次 2020:	イヌトウキ	*Angelica shikokiana* var. *shikokiana*	VU
第４次 2019:	イヌトウキ	*Angelica shikokiana* var. *shikokiana*	VU
第４次 2018:	イヌトウキ	*Angelica shikokiana* var. *shikokiana*	VU
第４次 2017:	イヌトウキ	*Angelica shikokiana* var. *shikokiana*	VU
第４次 2015:	イヌトウキ	*Angelica shikokiana* var. *shikokiana*	VU
第４次:	イヌトウキ	*Angelica shikokiana* var. *shikokiana*	VU
第３次:	—	—	—
第２次:	—	—	—
第１次:	—	—	—

都道府県レッドリスト・レッドデータブック掲載状況（令和４年度末時点）

奈良県[希少種] 山口県[絶滅危惧ⅠA類(CR)] 徳島県[絶滅危惧II類] 愛媛県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 高知県[準絶滅危惧(NT)] 熊本県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 大分県[情報不足(DD)] 鹿児島県[絶滅危惧Ⅰ類]

保護に係る法令指定状況（令和４年度末時点）

指定なし

参考文献

- 大橋広好・門田祐一・邑田仁・米倉浩司・木原浩（編），2017．改訂新版日本の野生植物 5．474pp., 284pls. 平凡社，東京．

アセスメントサマリー（Assessment summary）

Angelica shikokiana has been assessed for threatened wildlife of Japan Red List 5th edition. *Angelica shikokiana* is listed as VU under criteria E.

E. Quantitative analysis showing the probability of extinction in the wild is at least 10% within 100 years.

Threat types:	Road construction, Natural succession, Other

Law designation status for conservation	—

執筆者: Author:	日本植物分類学会 Japanese Society for Plant Systematics

公表年月：2025 年 3 月